

社会とのコミュニケーション (企業市民活動)

東京エレクトロングループは、様々なコミュニケーション活動を通じて信頼関係を築き、地域社会とともに発展していきます。

企業市民活動について

当社グループでは、社会に対し、常に規律を守り、協力的でありたい、社会の健全な発展のために協調することが私たちの義務であるという考え方のもと、国内はもちろん、海外においても様々な企業市民活動を展開しています。



日本での取り組み

■ 植林・植樹活動の実施

各事業所での植林活動を積極的に推進しています。東京エレクトロン東北では、東日本大震災後の2011年5月、事業所の西側市有地約0.14ヘクタールにコナラ420本、記念樹としてヤマザクラ5本を植栽しました。これは、地球温暖化防止を目的とした「企業の森づくり活動」の一環であり、従業員とその家族125人が参加して行われました。また、東京エレクトロンSTの札幌事業所では、2010年10月に、北海道が企画する植樹イベントに社員と家族計14名が参加し、トドマツやアカエゾマツなど約70本の苗木を植えました。さらに、東京エレクトロン山梨や東京エレクトロン九州など各グループ会社で植林活動が行われています。

■ 地域に密着したイベントの実施(宮城)

一昨年に引き続き、2010年も宮城県の小学生およびその保護者の方々を対象に、「楽しい理科のはなし2010～不思議の箱を開けよう～」を開催し、出前授業と総括イベントを行いました。出前授業では、東北大学の先生方のご協力のもと、宮城県内の小学校6校で理科実験を中心とした授業を行いました。総括イベントは東京エレクトロンホール宮城で開催され、サイエンスショーでは空気砲を使って空気の力を体感したり、静電気の大きさを会場にいる全員で手をつないで感じるなどの実験を行いました。また、併設されている会議棟にて東北大学の研究室や、地元NPO団体の方々にご協力いただき、実験コーナーを設けました。参加者からはまた参加したいというお声をいただき、今後も継続して行う予定です。



海外での取り組み

■ 乳ガン撲滅キャンペーン (ヨーロッパ)

2010年10月29日、英国CrawleyにあるTokyo Electron Europe Ltd.(TEE)の本社では、乳ガン撲滅キャンペーンWear It Pink Day(「ピンクを着よう」デー)に参加しました。このチャリティイベントをサポートするため、社員はピンク色のものを身につけて出社しました。乳ガンは、最も多くの方が患うガンの一つです。英国では9人に1人の女性が乳ガンに冒されると言われています。TEEで集められた募金は、英国およびアイルランドで行われている世界レベルの画期的な研究に捧げられ、乳ガン進行のメカニズムへの理解促進や、乳ガンの診断、治療、予防の質の向上に貢献します。



■ Going Green Awardを受賞(アメリカ)

Tokyo Electron U.S. Holdings, Inc. (TEH)は、オースチンビジネスジャーナルが行うGoing Green Awardを受賞しました。この賞は異なる分野で8組が受賞し、TEHはグリーンビジネスでの受賞でした。これは、TEHでのグリーン電力の購入、カフェテリアの排油のリサイクル、使用する電力が過去6年間で17%削減したことや、水の使用量を19%削減したこと、さらには、従業員の教育・啓発、以前より行っている地域との共同での清掃活動などが評価されたものです。写真は、TEH社内に従業員で設置した菜園と、従業員の子どもたちとの植樹風景です。



■ 孤児院の子どもたちにクリスマスプレゼント(台湾)

Tokyo Electron(Taiwan)Ltd. (TET)では、孤児院の子どもたちにクリスマスプレゼントを贈りました。これは、TETの福利委員会の企画によるもので、社員から募集したところ約200個ものプレゼントが集まりました。贈呈の当日は、TETの社長や社員が自らサンタクロースの衣装をまとい、子どもたち一人ひとりに手渡しました。

